

Department of Economics ▶ PROGRAM

Professor Interview

新型コロナウイルスの流行に伴い、台湾では薬局におけるマスクの在庫状況データを政府が公開し、このデータを元に民間有志がマスクマップを開発したため、いつでもどこにマスクの在庫があるのか全国民がリアルタイムで把握できるようになりました。データの有効利用によって、お金や時間といった貴重な資源の無駄使いを大きく減らすことができます。現代経済学科は、社会の効率化に役立つ思考法とデータ分析スキルを提供します。それらを活用し、社会を変革するアイデアを共に生み出していきたいと思います。

森 啓明 准教授



経済政策プログラム

経済政策1・2 財政学1・2 公共経済学1・2

政府や自治体の政策を学び、それが私たちの生活や企業活動にどう影響するのかなどを分析します。財政再建や社会保障の明日を考えつつ、データ分析に基づいた政策分析、政策評価を行う力を養います。



金融プログラム

金融論1・2 金融政策1・2 国際金融論

銀行など金融機関の動き、企業や政府の財務活動などを学び、金融システムや金融市場、金融政策に関する知見を深めます。金融動向を予測し、分析する力は、金融機関や公務員の仕事に活かされます。



企業産業プログラム

企業経済学1・2 産業組織論1・2 産業政策論

企業はどう行動するのか、産業や技術はどう発展し変化しているのかなどを学び、産業社会を分析します。企業統治はどう変わり、どんな企業が伸びていくのか、産業構造はどう変化するかなども展望します。



経済理論プログラム

中級ミクロ経済学1・2 中級マクロ経済学1・2

経済理論と統計学をより専門的に学び、理論面から、また計量的なテクニックを用いて経済社会や企業の行動などを分析する力を養います。大学教員やシンクタンク研究員、またジャーナリストへの道が開けます。



Student Interview



3年

織井 雅輝 さん

Masaki Orii

この学科で得られる学びについて

私は、経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について深く学んできました。同じ経済学でもミクロな視点とマクロな視点では考え方が異なります。ミクロ経済学が消費者や企業の意思決定などミクロな視点で経済を分析する学問なのに対して、マクロ経済学は失業や経済成長など一国規模のマクロな視点で経済を分析します。またマクロ経済学では、同じ問題であっても、短期の視点で考えるのか、長期の視点で考えるのかによって、結果が大きく変わることがあります。私は、経済学の学びをとおして物事を多方向から見ることで新たな発見があることを知りました。これから深く考え判断する際は、これらの学びを活かして判断していきたいです。

印象に残った授業について

マクロ経済学と中級マクロ経済学の2つの授業が、とくに印象に残っています。私は2年生でマクロ経済学を、3年生で中級マクロ経済学を履修しました。どちらの授業も、毎回先生がスライドを用いて分かりやすく説明して下さいます。とくに中級マクロ経済学の授業では、消費や経済成長などについて2年生で学んだものよりも、より複雑なモデルやより進んだ理論を用いた分析を専門的に学ぶことができます。そのため毎回集中して授業を聞いて理解していかなければならないのですが、その分新しい知識をどんどん吸収し成長することができる授業となっています。

My Favorite Items !



私だけのこだわり! 学びの必須アイテム

- ① キャンパスノート | 2年次にカナダに留学したときに買った分厚く大きなキャンパスノートです。
- ② デイバッグ | 身動きがとりやすいデイバッグをいつも愛用しています。